

調査票D 材料費

年間金額

(単位:円)

月(1ヶ月金額)

(単位:円)

選択推奨方法:( )推奨	E/Fファイルの 病棟コード	診療報酬対象外の薬剤・材料					診療材料	医療消耗器 具備品	患者用給食 材料費	計
		薬品			検査用薬品	その他(消 毒薬等)				
		投薬用薬品	注射用薬品	検査用薬品						
外来	循環器内科 呼吸器内科 ...	記入不要								
病棟	人間ドック外来 救急救命センター 特定集中治療室 新生児特定集中治療室 総合産科特定集中治療室 広範囲熱傷特定集中治療室 緩和ケア病棟 回復期リハ病棟 一般病棟1 一般病棟2 ...	記入不要								
外来共通	入院共通									
診療部門共通	診療部門合計									
薬剤部	中央放射線									
診療共通部門	X線室	記入不要								
	CT室	記入不要								
	MRU室	記入不要								
	RI室	記入不要								
	血管造影室	記入不要								
	その他の画像診断	記入不要								
	検査部	超音波室	記入不要							
	中央臨床	内視鏡室	記入不要							
	病理検査室	記入不要								
	一般検体検査室	記入不要								
	その他検査室	記入不要								
	放射線治療室	記入不要								
	手術部	記入不要								
	中央材料部	記入不要								
	輸血部	記入不要								
透析部	記入不要									
リハビリ部	記入不要									
臨床工学部	記入不要									
栄養給食部	記入不要									
診療共通部門共通	診療共通部門合計									
総務部	記入不要									
人事・労務部	記入不要									
経理部	記入不要									
企画経営管理部	記入不要									
医事部	記入不要									
購買部(物流管理)	記入不要									
施設管理部	記入不要									
医療情報部	記入不要									
病歴管理部	記入不要									
医療相談部	記入不要									
地域医療連携部	記入不要									
一般管理部門共通	一般管理部門合計									
病院共通	記入不要									
病院部門合計	記入不要									
その他部門計	記入不要									
総合計	記入不要									

第一推奨:1ヶ月(4ヶ月間)の払い出し金額と1年間の払い出し金額双方を入力する。  
 第二推奨:1年間の払い出し金額のみを入力する。  
 第三推奨:1ヶ月(4ヶ月間)の購入金額と1年間の購入金額双方を入力する。  
 第四推奨:1年間の購入金額のみを入力する。

病院の実態によって第一推奨から第四推奨の何れかの方法を選択することが出来るが、どの方法を選択したか調査票Dに入力をする。

患者給食材料費は施設全体の利用者や食数により、患者にかかる金額のみ入力する。

■ 医療消耗器具備品費とは、「①診療用具のうち、注射針、注射筒、ゴム管、体温計、シャーシなど1年内に消費するものの費消額、②診療用具のうち、聴診器、血圧計、鉗子類など減価償却を必要としないで1年をこえて使用できるものの費消額、③患者給食用具のうち、食器、ざるなど1年内に消費するものの費消額、④患者給食用具のうち、食缶、鍋など減価償却を必要としないで1年をこえて使用できるものの費消額、⑤半減期が1年内の放射線同位元素の費消額」の金額を入力する。  
 ■ 医療消耗器具備品と、後述する調査票Jの「消耗品費」「消耗器具備品費」と区別して入力する。

診療材料とは「レントゲンフィルム、酸素、ギブス粉、包帯、ガーゼ、縫合糸、氷など1回ごとに消費する診療材料の費消額」の金額を入力する。

調査票D 材料費(診療報酬対象外のみ)

■ 調査票Dは診療報酬対象外の薬剤・診療材料、及び医療消耗器具備品・患者用給食材料の消費額(払い出し金額など)を把握するための調査票である。  
 ■ 診療報酬対象外の薬剤・材料の物品消費(払い出しまたは購入額)については、物流管理の情報等で把握されている部署別の金額(定価ベースまたは定価がない場合は購入価ベース)を該当欄に入力する。  
 ■ コスト計算においては、診療報酬対象の薬剤・診療材料はE/Fファイルより取得するので、調査票Dには診療報酬対象の薬剤・診療材料は含めない。

6

調査票E 賃借料

— 月

単位:円

		Eファイルの 病棟コード	賃借料				計
			医療用器械備品賃借料	その他の器械備 品賃借料(合計)	その他の器械備 品賃借料	情報システム賃 借料	
診療部門	外 科	循環器内科	記入不要				
		呼吸器内科	記入不要				
		...	記入不要				
	病 棟	人間ドック外来	記入不要				
		救急救命センター					
		特定集中治療室					
		新生児特定集中治療室					
		総合周産期特定集中治療室					
		広範囲熱傷特定集中治療室					
		緩和ケア病棟					
		回復期リハ病棟					
		一般病棟1					
		一般病棟2					
		...					
		人間ドック					
外来共通	記入不要						
入院共通	記入不要						
診療部門共通	記入不要						
診療部門合計	記入不要						
診療共通部門	薬剤部	記入不要					
	中 央 放 射 線 部	X線室	記入不要				
		CT室	記入不要				
		MRI室	記入不要				
		RT室	記入不要				
		血管造影室	記入不要				
		その他の画像診断	記入不要				
	中 央 臨 床 検 査 部	超音波室	記入不要				
		内視鏡室	記入不要				
		病理検査室	記入不要				
		一般検体検査室	記入不要				
		その他検査室	記入不要				
	放射線治療室	記入不要					
	手術部	記入不要					
	中央材料部	記入不要					
	輸血部	記入不要					
	透析部	記入不要					
	リハビリ部	記入不要					
	臨床工学部	記入不要					
	栄養給食部	記入不要					
	診療共通部門共通	記入不要					
	診療共通部門合計	記入不要					
	補 助 部 門 管 理	総務部	記入不要				
		人事・労務部	記入不要				
		経理部	記入不要				
企画経営管理部		記入不要					
医事部		記入不要					
購買部(物流管理)		記入不要					
施設管理部		記入不要					
医療情報部		記入不要					
病歴管理部		記入不要					
医療相談部		記入不要					
地域医療連携部		記入不要					
一般管理部門共通		記入不要					
一般管理部門合計		記入不要					
病院共通		記入不要					
病院部門合計		記入不要					
その他部門計	記入不要						
総合計	記入不要						

■ 「その他の器械備品賃借料」と「情報システム賃借料」の分別が困難な場合は、「その他の器械備品賃借料」と「情報システム賃借料」を一括して、「その他の器械備品賃借料」として入力することも可能とする。  
 ■ 「情報システム」とはその他の器械備品賃借料の中のIT関連機器のことを指す。例としては医事会計システムやオーダーリングシステムなど医療に直接的に関与しない器械備品が該当する。  
 ■ システムの保守費などは「器械保守委託費」に入力する。これは「その他の器械備品賃借料」に一括入力した場合も同様とする。ただし、医療用器械備品賃借料に含まれている場合は、この限りではない。

■ 「医療用器械備品賃借料」は、医療に直接的に関わる器械備品が該当する。  
 ■ 医療用機械器具備品の中に保守費が含まれている場合は、そのシステムの保守費はそのまま医療用機械器具備品賃借料に入力する。

調査票E 賃借料

■ 調査票Eは賃借料を把握するための調査票である。年度予算または、前年度実績を月額換算(12で除す)した結果を入力する。今期に入り昨年と比較して大きな変動があるものについては、今期予算を1/12にするか、前年度実績に当該変動要素を反映するようにして、実態に近い金額にする。  
 ◆ 調査票Eは7月～10月共通とし、月別は不要である。年度の途中で高額医療用機器などの導入やリース料率の変更等で月額が大きく変動する場合は、実績もしくは予算に応じて月別に提出する。

■ 賃借料は、「医療用器械備品賃借料」と「その他の器械備品賃借料」、「情報システム賃借料」、及び「建物・構築物関連賃借料」と「その他の賃借料」の合計5つに分類する。

※ 一括記載可能な費用

調査票F 委託費

— 月

単位:円

Eファイルの 病棟コード	委託費										計
	検査	歯科技工	寝具類洗濯・貸借	病衣洗濯・貸借	清掃	器械保守	患者給食	その他	医事	廃棄物処理	
循環器内科	記入不要										
呼吸器内科	記入不要										
...	記入不要										
人間ドック外来	記入不要										
救急救命センター											
特定集中治療室											
新生児特定集中治療室											
総合周産期特定集中治療室											
広範囲熱傷特定集中治療室											
緩和ケア病棟											
回復期リハ病棟											
一般病棟1											
一般病棟2											
...											
人間ドック											
外来共通	記入不要										
入院共通	記入不要										
診療部門共通	記入不要										
診療部門合計	記入不要										
薬剤部	記入不要										
X線室	記入不要										
CT室	記入不要										
MRI室	記入不要										
RI室	記入不要										
血管造影室	記入不要										
その他の画像診断	記入不要										
中央放射線部											
超音波室	記入不要										
内視鏡室	記入不要										
病理検査室	記入不要										
一般検体検査室	記入不要										
その他検査室	記入不要										
中央臨床検査部											
放射線治療室	記入不要										
手術部	記入不要										
中央材料部	記入不要										
輸血部	記入不要										
透析部	記入不要										
リハビリ部	記入不要										
臨床工学部	記入不要										
栄養給食部	記入不要										
診療共通部門共通	記入不要										
診療共通部門合計	記入不要										
総務部	記入不要										
人事・労務部	記入不要										
経理部	記入不要										
企画経営管理部	記入不要										
医事部	記入不要										
購買部(物流管理)	記入不要										
施設管理部	記入不要										
医療情報部	記入不要										
病歴管理部	記入不要										
医療相談部	記入不要										
地域医療連携部	記入不要										
一般管理部門共通	記入不要										
一般管理部門合計	記入不要										
病院共通	記入不要										
病院部門合計	記入不要										
その他部門計	記入不要										
総合計	記入不要										

「患者給食委託費」は利用者や食数により、患者にかかる金額のみ入力する。

システム関連の保守費は、「器械保守委託費」に入力する。ただし、医療用器械備品賃借料に含まれている場合は、システムの保守費はそのまま医療用機械器具備品賃借料に入力する。

「寝具類洗濯・賃借委託費」や「病衣洗濯・賃借委託費」は、契約がリース形態となっても、「委託費」に入力する。

調査票F 賃借料

■ 調査票Fは委託費(月次実績金額)を把握するための調査票である。データが月で偏りがある場合は、数ヶ月分の平均値や年間予算値の1/12でもかまわない。  
◆ 調査票Fは7月～10月共通とし、月別は不要である。年度の途中で高額医療用機器などの導入や業務の外注委託化等で月額が大きく変動する場合は、実績もしくは予算に応じて月別に提出する。

- 可能な限り部署・組織を特定し、金額を入力する。
  - ◆ 患者給食委託費は給食部に配賦する。
  - ◆ 検査委託費は該当する各検査室に配賦する。
  - ◆ 歯科技工委託費は歯科に配賦する。
  - ◆ 寝具類洗濯・賃借委託費は職員比(調査票B)で各部署に配賦する。
  - ◆ 清掃委託費および建物関連の保守費は、面積比(調査票I)で各部署に配賦する。
  - ◆ 機械器具の保守は各部署に配賦する。
  - ◆ その他は同様に発生部署に配賦する。
  - ◆ 医事委託費は医事課に配賦する。
  - ◆ 廃棄物処理等は当該業務を管掌する部署に配賦する。
  - ◆ 業務委託の人員については委託費として計上し、極力当該業務を管掌する部署に配賦する。(委託業務の人員が調査票Cと重複しないようにする。)

■ 部署が特定不可能なものは、部門共通、病院共通に金額を入力する。

調査票G 減価償却費

月

単位:円

病棟	Eファイルの病棟コード	減価償却費										計	
		建物(合計)		建物付属設備	医療用機械備品	その他の器械備品(合計)		その他の有形固定資産(合計)			無形固定資産		
		建物	建築物設備			その他の器械備品	情報システム	放射線同位元素	車両船舶				
外科	循環器内科	記入不要											
	呼吸器内科	記入不要											
	...	記入不要											
	人間ドック外来	記入不要											
	診療部門	救急救命センター											
		特定集中治療室											
		新生児特定集中治療室											
		総合産科特定集中治療室											
		広範囲熱傷特定集中治療室											
		緩和ケア病棟											
		回復期リハビリ病棟											
		一般病棟1											
		一般病棟2											
		...											
	人間ドック												
外来共通	記入不要												
入院共通	記入不要												
診療部門共通	記入不要												
診療部門合計	記入不要												
診療共通部門	放射線治療室	記入不要											
	手術部	記入不要											
	材料部	記入不要											
	輸血部	記入不要											
	透析部	記入不要											
	リハビリ部	記入不要											
	臨床工学部	記入不要											
	検査部	記入不要											
	診療共通部門共通	記入不要											
	診療共通部門合計	記入不要											
	精一助部管理	総務部(人事・労務)	記入不要										
		医事部	記入不要										
		経理部	記入不要										
		医療情報部	記入不要										
		病歴管理部	記入不要										
医療相談部		記入不要											
地域医療連携部		記入不要											
一般管理部門共通		記入不要											
一般管理部門合計		記入不要											
病院共通		記入不要											
病院部門合計	記入不要												
その他部門計	記入不要												
総合計	記入不要												

「建築物設備」単独での把握が困難な場合は、「建物」と一括して入力することも可能とする。

「車両船舶減価償却費」「放射線同位元素減価償却費」の単独での把握が困難な場合は、「その他の有形固定資産減価償却費」に、「一括して入力することも可能とする。

「情報システム」とはその他の器械備品減価償却費の中のIT関連機器のことを指す。例としては医事会計システムやオーダーリングシステムなど医療に直接的に関わらない器械備品が該当する。  
 「情報システム」単独での把握が困難な場合は、その他器械備品として一括して入力することも可能とする。

「医療用器械備品減価償却費」は、医療に直接的に関わる器械備品が該当する。

調査票G 減価償却費

■ 調査票Gは部署別の減価償却費を把握するための調査票である。年度予算または、前年度実績を月額換算(12で除す)した結果を入力する。今期に入り昨年と比較して大きな変動があるものについては、今期予算を1/12にするか、前年度実績に当該変動要素を反映するようにして、実態に近い金額にする。  
 ◆ 調査票Eは7月～10月共通とし、月別は不要である。年度の途中で高額医療用機器などの導入等で月額が大きく変動する場合は、実績もしくは予算に応じて月別に提出する。

■ 減価償却費は、「建物及び建物附属構築物減価償却費」、「建物付属設備減価償却費」、「医療用器械備品減価償却費」、「その他の器械備品減価償却費」、「その他の有形固定資産減価償却費」、「車両船舶減価償却費」、「放射線同位元素減価償却費」、「情報システム減価償却費」及び「無形固定資産減価償却費」の合計12に分類する。

■ 可能な限り部署・組織を特定し、金額を入力する。  
 ◆ 建物、建物付属設備、建築物設備以外のものは固定資産データを各部署に配賦する。  
 ◆ 建物、建物付属設備、建築物設備は固定資産データを面積比率(調査票I)で各部署に配賦する。  
 ◆ 面積を求める場合、廊下等についても特定病棟のものと考えられるものは、当該部署に含める。  
 ◆ その他の有形固定資産減価償却費、無形固定資産償却額のうち、当該部署に直接配賦することができない部分については各病院の判断により按分する。  
 ◆ 車両船舶備品減価償却費は病院共通に、放射線同位元素減価償却費は当該部署に配賦する。

■ 部署が特定不可能なものは、部門共通、病院共通に金額を入力する。

※ 一括記載可能な費用

調査票H 延べ患者数 \_\_\_\_月

		延べ患者				実患者				
		外来延べ患者数		入院延べ患者数		外来実患者数		入院実患者数		
		人・日	比率	人・日	比率	人・日	比率	人・日	比率	
診療部門	外来	循環器内科								
		呼吸器内科								
		...								
		人間ドック外来								
	病棟	救急救命センター	循環器内科							
			呼吸器内科							
			...							
		特定集中治療室	循環器内科							
			呼吸器内科							
			...							
		新生児特定集中治療室	循環器内科							
			呼吸器内科							
			...							
		総合周産期特定集中治療室	循環器内科							
			呼吸器内科							
			...							
		広範囲熱傷特定集中治療室	循環器内科							
			呼吸器内科							
			...							
		緩和ケア病棟	循環器内科							
呼吸器内科										
...										
回復期リハ病棟	循環器内科									
	呼吸器内科									
	...									
一般病棟1	循環器内科									
	呼吸器内科									
	...									
一般病棟2	循環器内科									
	呼吸器内科									
	...									
...										
外来共通										
入院共通										
診療部門共通										
診療部門合計										

**調査票H 延患者数**

■ 調査票Hは部署別の配賦比率(延べ患者数比)を把握するための調査票である。

◆ 比率の欄は、診療部門合計に対する比率を記入する。

◆ 7月一ヶ月分の延べ患者数(DPC対象外も含む全患者)を集計する。7月と同様の方法で8月～10月分についても作成する。

■ 1人の患者さんが、同一日に、同一外来診療科に複数回受診されても、延べ患者数は1人・日とカウントする。同一日に2箇所の診療科で受診された場合は、各診療科に1人・日を立てるので都合2人・日となる。

◆ 入院中に外来受診をした場合、可能な限り外来として扱う。ただし、分離不可能な場合は、入院の一部として扱う。

■ 外来共通、入院共通、診療部門共通に対する患者数の入力不要である。

■ 実患者数は、参考値である。入力は必須ではない。

調査票I 面積・病床数

月

	Eファイルの 病棟コード	面積		病床数		
		m <sup>2</sup>	比率	床	比率	
診療部門	外来	循環器内科	記入不要			
		呼吸器内科	記入不要			
		...	記入不要			
		人間ドック外来	記入不要			
	病棟	救急救命センター				
		特定集中治療室				
		新生児特定集中治療室				
		総合周産期特定集中治療室				
		広範囲熱傷特定集中治療室				
		緩和ケア病棟				
		回復期リハ病棟				
		一般病棟1				
		一般病棟2				
		...				
	人間ドック					
外来共通	記入不要					
入院共通	記入不要					
診療部門共通	記入不要					
診療部門合計	記入不要					
診療共通部門	薬剤部	記入不要				
	中央放射線部	X線室	記入不要			
		CT室	記入不要			
		MRI室	記入不要			
		RI室	記入不要			
		血管造影室	記入不要			
		その他の画像診断	記入不要			
	中央臨床検査部	超音波室	記入不要			
		内視鏡室	記入不要			
		病理検査室	記入不要			
		一般検体検査室	記入不要			
		その他検査室	記入不要			
	放射線治療室	記入不要				
	手術部	記入不要				
	中央材料部	記入不要				
輸血部	記入不要					
透析部	記入不要					
リハビリ部	記入不要					
臨床工学部	記入不要					
栄養給食部	記入不要					
診療共通部門共通	記入不要					
診療共通部門合計	記入不要					
補一般管理部門	総務部	記入不要				
	人事・労務部	記入不要				
	経理部	記入不要				
	企画経営管理部	記入不要				
	医事部	記入不要				
	購買部(物流管理)	記入不要				
	施設管理部	記入不要				
	医療情報部	記入不要				
	病歴管理部	記入不要				
	医療相談部	記入不要				
	地域医療連携部	記入不要				
	一般管理部門共通	記入不要				
	一般管理部門合計	記入不要				
	病院共通	記入不要				
	病院部門合計	記入不要				
その他部門計	記入不要					
総合計	記入不要					

調査票I 面積・病床

■ 調査票Iは部署別の配賦比率(面積比、病床数比)を把握するための調査票である。  
 ◆ 面積を求める場合、廊下等についても特定病棟のものと考えられるものは、当該部署に含める。  
 ◆ 比率の欄は、病院部門合計に対する比率を記入する。外来入り口、受付・会計付近のスペースは外来共通に含める。外来共通廊下は当該階にある各部署の患者数で按分する。病棟エレベータの各階エレベータホールは当該階の病棟の面積に含まれる。等の考え方で算定する。

■ 調査期間中に変動がない限り、7月分データのみとする。